

2025（令和7）年度入学試験問題

地 理

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. この問題の本文は全部で19ページです。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答は、設問に従って、該当する解答欄にマークしてください。なお、すべてマーク解答問題です。解答にあたっては、必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
6. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
 - (1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し、該当するマーク欄を正確にマークすること。
(機械処理上、非常に重要なので誤記のないよう注意してください。)
 - (2) 解答科目欄は、解答する科目を一つ選び科目の下マーク欄を正確にマークすること。
マークされていない場合または複数の科目にマークされている場合は、無効となります。
 - (3) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。
 - (4) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。
 - (5) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないこと。
 - (6) 解答用紙の解答欄をマークするときは、次の（例）のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

（例） ③と解答する場合

マ ー ク 解 答 欄										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	

7. 問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

Ⅰ 自然災害に関する次の文章を読んで設問に答えなさい。

日本列島周辺は4つのプレートの境界に位置し、それらのプレート同士の動きは様々な自然災害の発生や地形の形成に影響を与えている。伊豆諸島・小笠原諸島を含む プレートに東側から太平洋プレートが沈み込んでいる。その影響により伊豆諸島・小笠原諸島では南北に連なるように活火山が形成されている。^a プレート沈み込み帯では沈み込みで生じた地殻のひずみを解消する働きにより地震が発生するため、地殻変動が などにより精密に継続的に観測されている。

海域で発生する場合の多いプレート境界地震では津波^bを伴うこともある。津波が想定される地域では津波のハザードマップ^cが整備されており、それを基にハード面やソフト面での様々な対策が取られている。一方、陸域で発生する場合の多いプレート内地震^dでは、震源が浅く活断層に沿って発生することが多い。

日本における活火山の数は2024年6月時点では となっており、そのうちいくつかの火山では噴火警戒レベルが設定され火山活動^eの警戒・監視活動が続けられている。

問1 文章中の に入る語句として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- | | |
|---------|---------------|
| ① 北アメリカ | ② フィリピン海 |
| ③ ユーラシア | ④ インド・オーストラリア |

問2 下線部aに関連して、伊豆諸島・小笠原諸島に位置する活火山として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- | | | | |
|-------|------|-------|-------|
| ① 中之島 | ② 利島 | ③ 御蔵島 | ④ 青ヶ島 |
|-------|------|-------|-------|

問3 下線部 a に関連して、2003年に定義された日本国内における活火山の基準は、概ね過去何年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山であるか。最も適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **3** にマークしなさい。

- ① 10年 ② 100年 ③ 1000年 ④ 10000年

問4 文章中の **イ** に入る語句として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **4** にマークしなさい。

- ① GNSS ② EMS ③ AMeDAS ④ UAV

問5 下線部 b に関する対策として最も不適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **5** にマークしなさい。

- ① 高台への居住区移転
② 避難タワーの建設
③ 防潮堤の建設
④ 飛散防止フィルムによる窓ガラスの補強

問6 下線部 c に関連して、津波ハザードマップの作成にあたって考慮されるデータとして最も不適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **6** にマークしなさい。

- ① 気象衛星画像 ② 災害履歴情報
③ シミュレーション結果 ④ 地形情報

問7 下線部 d に関連して、プレート内地震の例として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **7** にマークしなさい。

- ① スマトラ沖地震 ② 兵庫県南部地震
③ 東北地方太平洋沖地震 ④ 大正関東地震

問8 文章中の に入る数値として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 88 ② 108 ③ 111 ④ 122

問9 下線部 e に関連して、火山から最も遠方まで到達する可能性があるものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 溶岩流 ② 火砕流 ③ 噴石 ④ 火山灰

問10 下線部 e に関連して、火山活動により形成される火山の形状は基本的に溶岩の化学組成により変わる。楯状火山として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 富士山 ② 有珠山 ③ 羊蹄山 ④ キラウエア山

Ⅱ 世界の気候に関する次の文章を読んで設問に答えなさい。

地球が太陽から受ける単位面積あたりの熱エネルギーは **ア** が **イ** なるほど小さくなり、大気や海洋の循環はそのような不均一に分布する熱量を均一化する方向に働く。例えば熱帯収束帯と亜熱帯高圧帯の大気循環に着目すると、熱帯収束帯では **ウ**，亜熱帯高圧帯では **エ** が発達しやすく、それに伴い貿易風と呼ばれる地上風が吹き大気が循環する。この大気循環の例としては、太平洋上の赤道から南緯30°にかけての海域においては **オ** が卓越しやすい。

一方海洋では^a暖流や寒流といった海洋循環により南北の熱量が均一化される。また、海流は気候だけでなく周囲の環境へも様々な影響を与える。暖流と寒流の^bぶつかる地域では暖流・寒流双方の水温に適した魚類が存在し、栄養塩も豊富なことから良い漁場となる。

また、それら大気と海洋は相互に影響を及ぼすことが知られている。^c台風は **カ** をエネルギー源とするため、台風の発達を予測するためには海洋の情報が重要となる。台風に関する長期的な将来予測としては気候モデルを用いた数値シミュレーションが様々な研究機関で行われており、^d地球温暖化の影響を受ける可能性が予測されている。

問1 文章中の **ア** と **イ** に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **11** にマークしなさい。

	ア	イ
①	緯度	高く
②	緯度	低く
③	経度	高く
④	経度	低く

問2 文章中の **ウ** と **エ** に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **12** にマークしなさい。

	ウ	エ
①	上昇気流	上昇気流
②	上昇気流	下降気流
③	下降気流	上昇気流
④	下降気流	下降気流

問3 文章中の **オ** に入る語句として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **13** にマークしなさい。

- ① 北西貿易風 ② 北東貿易風 ③ 南西貿易風 ④ 南東貿易風

問4 下線部 a に関連して、日本の本州南岸を北東進して北からの海流とぶつかる付近にて陸地から離れて東方向へ流れる海流として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **14** にマークしなさい。

- ① 黒潮 ② 親潮 ③ 対馬海流 ④ リマン海流

問5 下線部 b に関連して、以下の漁港のうち近辺に同様な性質を持つ漁場を持つものとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **15** にマークしなさい。

- ① 長崎 ② 枕崎 ③ 銚子 ④ 境

問6 下線部 c に関連して、以下の風の流れのうち、北半球の台風を中心の地上付近の風の流れに関する特徴として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **16** にマークしなさい。

- ① 時計回りに吹き込む ② 時計回りに吹き出す
③ 反時計回りに吹き込む ④ 反時計回りに吹き出す

力

- ① 波

18

※図1については著作権の関係により掲載できません。

图 1

(気象庁資料より作成)

	A	B	C	D
①	エルニーニョ現象時	ラニーニャ現象時	暖水	冷水
②	エルニーニョ現象時	ラニーニャ現象時	冷水	暖水
③	ラニーニャ現象時	エルニーニョ現象時	暖水	冷水
④	ラニーニャ現象時	エルニーニョ現象時	冷水	暖水

問9 下線部dに関連して、地球温暖化に関連することがらについて述べた文章として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 19 にマークしなさい。

- ① 地球の平均気温の上昇により、森林伐採地域が拡大する。
- ② 大気中の二酸化炭素濃度の上昇による温室効果により気温が上昇する。
- ③ 気温上昇は大気の流れに影響を与え、極端な気象現象の発生を増加させる。
- ④ 各国の気候変動政策のために科学的成果を提供する政府間パネルをIPCCという。

問10 長期的な時間スケールの気候変化をみると地球は最近80万年ほどは約10万年周期で氷期・間氷期を繰り返し、自然環境に大きな影響を与えてきた。長期的なこの気候変化のサイクルに関連するものとして最も不適当なものを次の①～④の語句の中から一つ選び、解答欄 20 にマークしなさい。

- ① 海進 ② モレーンの形成 ③ 海水準の低下
- ④ オゾンホールの拡大

Ⅲ GIS（地理情報システム）に関する次の文章を読んで設問に答えなさい。

GISでは位置情報^aと属性情報^bからなる地理情報データを扱い、様々な可視化や空間分析を通して地理空間情報を読み取り理解するシステムである。GISによる基本的な空間分析としてはバッファ分析^cやオーバーレイ分析^dなどがあり、ハザードマップ作成などにも使われることがある。

異なる情報を重ね合わせて表示を切り替える ア 機能はGISの基本機能の一つで、従来の地図は情報が固定化されていたが、この機能で見たい情報のみに絞って表示することで、効率的に地理情報を把握することが可能となる。例えばベースマップ上に「水害時の浸水想定区域」、「要配慮者利用施設」の情報を表示することで、水害時の要配慮者の避難計画に関する検討を効率化することが可能となる。

GISで利用できる広域の地表面状態を示すデータとしては、リモートセンシング^eによるデータがある。リモートセンシングは人工衛星や航空機による観測データが多いが、近年技術発達の著しいドローン^fなどによる観測もリモートセンシングに含まれる。

問1 下線部 a に関連して、位置情報に係する語句として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 21 にマークしなさい。

- ① UTM ② 標高 ③ 座標系 ④ CIS

問2 下線部 b に関連して、属性情報を用いたGISによる地図表現の変更を説明した文章として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 22 にマークしなさい

- ① 建物の階数に応じて建物の色を塗り分けた。
 ② 避難所ごとの収容可能人数に応じて点の大きさを変化させた。
 ③ 河川ごとの流量に応じて河川の太さを変化させた。
 ④ 任意の地点から一定距離内の病院を抽出した。

問3 下線部cの分析手法が有効な事例として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **23** にマークしなさい。

- ① 道路の騒音の影響が及ぶ範囲の調査。
- ② 水辺に生息する生物の生息範囲の調査。
- ③ 一定距離内に災害時の避難場所が無い地域の存在の把握。
- ④ 宅配業者が巡回する際の効率的なルートの検索。

問4 下線部dの分析手法が利用される事例として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **24** にマークしなさい。

- ① 水害発生時に浸水可能性の高い避難施設の把握。
- ② 地形の斜面方位の把握。
- ③ 都道府県内の農地面積の把握。
- ④ 駅および保育施設から一定の距離圏内の転居先候補の把握。

問5 文章中の **ア** に入る語句として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **25** にマークしなさい。

- ① レイヤー ② トポロジー ③ フェーン ④ ユニオン

問6 GISで扱うデータ形式のうち、ベクターデータとして扱うのが最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **26** にマークしなさい。

- ① 道路データ ② 学校の位置 ③ 衛星画像 ④ 行政区域

問7 GISで作成される地図表現として、配色やテクスチャを用いて数値や性質の違いを表現するコロプレスマップ（階級区分図）がある。配色でコロプレスマップを作成する際に注意する点として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **27** にマークしなさい。

- ① 定量的な値の変化は、同系色の濃淡で表現する。
- ② 定性的な性質の違いは、区分しやすい色の組み合わせを用いる。
- ③ 面積当たりの値、といったような正規化した値を求めたうえで配色する。
- ④ 定量的な値の階級区分は見た目には影響しないため区分境界を気にする必要はない。

問8 下線部 e に関連して、リモートセンシング観測として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **28** にマークしなさい。

- ① 魚群探知機による漁獲
- ② スマートフォンによる写真撮影
- ③ Wi-Fiによるインターネット接続
- ④ サーモグラフィによる熱画像

問9 下線部 f に関連して、ドローンでの観測の特徴として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **29** にマークしなさい。

- ① 人工衛星より解像度が低い ② 人工衛星より観測範囲が狭い
- ③ 観測に関する法的制約が無い ④ 天候による制約が無い

問10 リモートセンシングは私達の生活を豊かにするため様々な活用がされている。リモートセンシングの社会への活用事例として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **30** にマークしなさい。

- ① 天気予報 ② 世界のエネルギー消費の実態把握
- ③ 農作物の生産予測 ④ 農作物の品種改良

Ⅳ 南アジアの自然環境と社会に関する次の文章を読んで設問に答えなさい。

南アジア地域では北部に世界で最高標高のエベレストを擁するヒマラヤ山脈^aを持ち、^bインド、ネパール、ブータン、パキスタンなど多くの国々が存在する。^c気候帯としてはサバナ気候 (Aw)、ステップ気候 (BS)、温暖 (温帯) 冬季少雨気候 (Cw)、砂漠気候 (BW) などがある。

問1 南アジア地域では夏季には海洋からの南西風、冬季には内陸部からの北東風が卓越する。このような季節による卓越風として最も適当なものを、次の

①～④の中から一つ選び、解答欄 **31** にマークしなさい。

- ① モンスーン ② モーダルシフト ③ ワジ
④ スプロール

問2 下線部 a に関連して、ヒマラヤ山脈の成因に関わるプレート境界について説明した文章として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **32** にマークしなさい。

- ① 北側の中国プレートと南側のインド・オーストラリアプレートによる、拡大するプレート境界である。
② 北側の中国プレートと南側のインド・オーストラリアプレートによる、せばまるプレート境界である。
③ 北側のユーラシアプレートと南側のインド・オーストラリアプレートによる、拡大するプレート境界である。
④ 北側のユーラシアプレートと南側のインド・オーストラリアプレートによる、せばまるプレート境界である。

問3 南アジア地域の宗教としては、ネパール北部やブータン、スリランカで多いA、インドの国土の大半で多いB、パキスタンやバングラデシュで多いCがある。A・B・Cの組み合わせとして最も適当なものを、次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **33** にマークしなさい。

	A	B	C
①	仏教	イスラム教	ヒンドゥー教
②	仏教	ヒンドゥー教	イスラム教
③	イスラム教	仏教	ヒンドゥー教
④	イスラム教	ヒンドゥー教	仏教
⑤	ヒンドゥー教	イスラム教	仏教
⑥	ヒンドゥー教	仏教	イスラム教

問4 下線部bに関連して、インドの面積と人口について述べた文章として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **34** にマークしなさい。

- ① インドの面積は南アジアの面積の $\frac{1}{2}$ 以上を占め、人口は南アジアの他の国々の人口の和の2倍以上である。
- ② インドの面積は南アジアの面積の $\frac{1}{2}$ 以上を占め、人口は南アジアの他の国々の人口の和の2倍未満である。
- ③ インドの面積は南アジアの面積の $\frac{1}{2}$ 未満を占め、人口は南アジアの他の国々の人口の和の2倍以上である。
- ④ インドの面積は南アジアの面積の $\frac{1}{2}$ 未満を占め、人口は南アジアの他の国々の人口の和の2倍未満である。

問5 下線部cに関連して、ステップ気候と砂漠気候を分類する要素として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **35** にマークしなさい。

- ① 最暖月平均気温 ② 最寒月平均気温 ③ 樹林の有無
④ 年降水量

問6 下線部cに関連して、温暖冬季少雨気候の都市として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **36** にマークしなさい。

- ① 香港 ② ロンドン ③ サンフランシスコ
④ 東京

問7 次の図2は、インド（ニューデリー）、チベット、モルディブ、バングラデシュのいずれかの雨温図である。インド（ニューデリー）の雨温図として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **37** にマークしなさい。

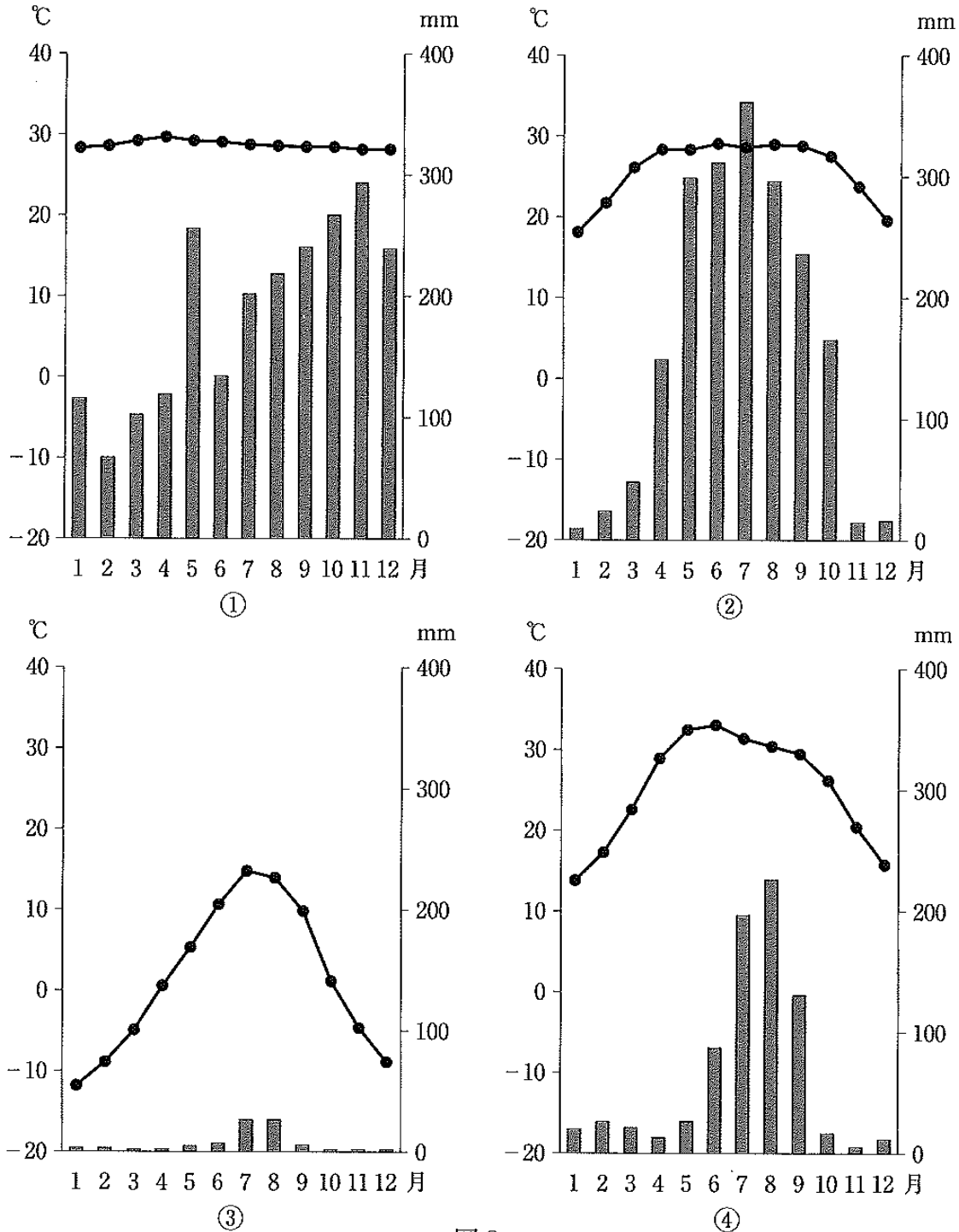


図2

(気象庁資料より作成)
1991～2020年の平年値

問8 南アジア地域における熱帯低気圧の呼称として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **38** にマークしなさい。

- ① 台風 ② ハリケーン ③ サイクロン
④ ウィリー・ウィリー

問9 インド東部の降水量の多い紅茶の生産地として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **39** にマークしなさい。

- ① ムンバイ ② ハイデラバード ③ マナリ
④ アッサム

問10 近年のインドが抱える課題として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **40** にマークしなさい。

- ① 少子高齢化 ② 良質な住宅の供給不足
③ 都市と農村の格差 ④ 領有権問題

V 地図の見方に関する次の文章と図を読んで設問に答えなさい。

地図は一般図と主題図に区分され、国土地理院の地形図^aは一般図であり、特定の種類に限らず様々な地物情報^bが記されている。また、地図にはスケールバーや方位記号、凡例などが一般的に記される。図3には左下にスケールバーとして300mに相当する距離が示されている。ただしスケールバーの使用は図3のような範囲の地図の場合は問題ないが、アの地図の場合はイの違いによる地図上の距離のゆがみ^cが大きいことが問題となるので、緯度経度線のみ表示され、スケールバーは用いられない。

※図3については著作権の関係により掲載できません。

図3

(地理院地図より作成)

問1 下線部 a に関連して、2万5000分の1地形図の紙上で4 cmの長さを実際の距離に換算したものと最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **41** にマークしなさい。

- ① 100m ② 1000m ③ 625m ④ 6250m

問2 下線部 a に関連して、2万5000分の1地形図の等高線において、計曲線の間隔として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **42** にマークしなさい。

- ① 10m ② 20m ③ 50m ④ 100m

問3 下線部 a に関連して、国土地理院の地形図の北と方位磁針が示す北の角度は、場所ごとにズレており、国土地理院の地形図にはその情報が含まれている。このズレた角度の名称として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **43** にマークしなさい。

- ① 偏角 ② 伏角 ③ 方位角 ④ 方向角

問4 下線部 b に関連して、平成25年2万5000分1地形図図式（表示基準）の地図記号で示される地物情報として最も不適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **44** にマークしなさい。

- ① 工場 ② 自然災害伝承碑 ③ 灯台
④ 老人ホーム

問5 文章中の **ア** と **イ** に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **45** にマークしなさい。

	ア	イ
①	大縮尺	緯度
②	大縮尺	経度
③	小縮尺	緯度
④	小縮尺	経度

問6 下線部cに関連して、球体である地球を平面に投影する場合、角度や距離、面積など全てを正確に表現することは不可能なため目的に応じて図法を選択する必要がある。正角図法として最も適当なものを、次の①～④の図法の中から一つ選び、解答欄 **46** にマークしなさい。

- ① サンソン図法 ② メルカトル図法 ③ モルワイデ図法
④ グード図法

問7 図3において、高尾山口駅より南南西へ約200m移動したところにある施設として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **47** にマークしなさい。

- ① 消防署 ② 官公署 ③ 小・中学校 ④ 税務署

問8 図3において、高尾山口駅を出てすぐ南の道路沿いにある191.3の数字が付されたものとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **48** にマークしなさい。

- ① 三角点 ② 距離標 ③ 水準点 ④ 電子基準点

問9 図3において、清滝駅より高尾山山頂までの経路A～Dを移動したときの地形断面図を以下の図4に示す。経路Dの地形断面図として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **49** にマークしなさい。

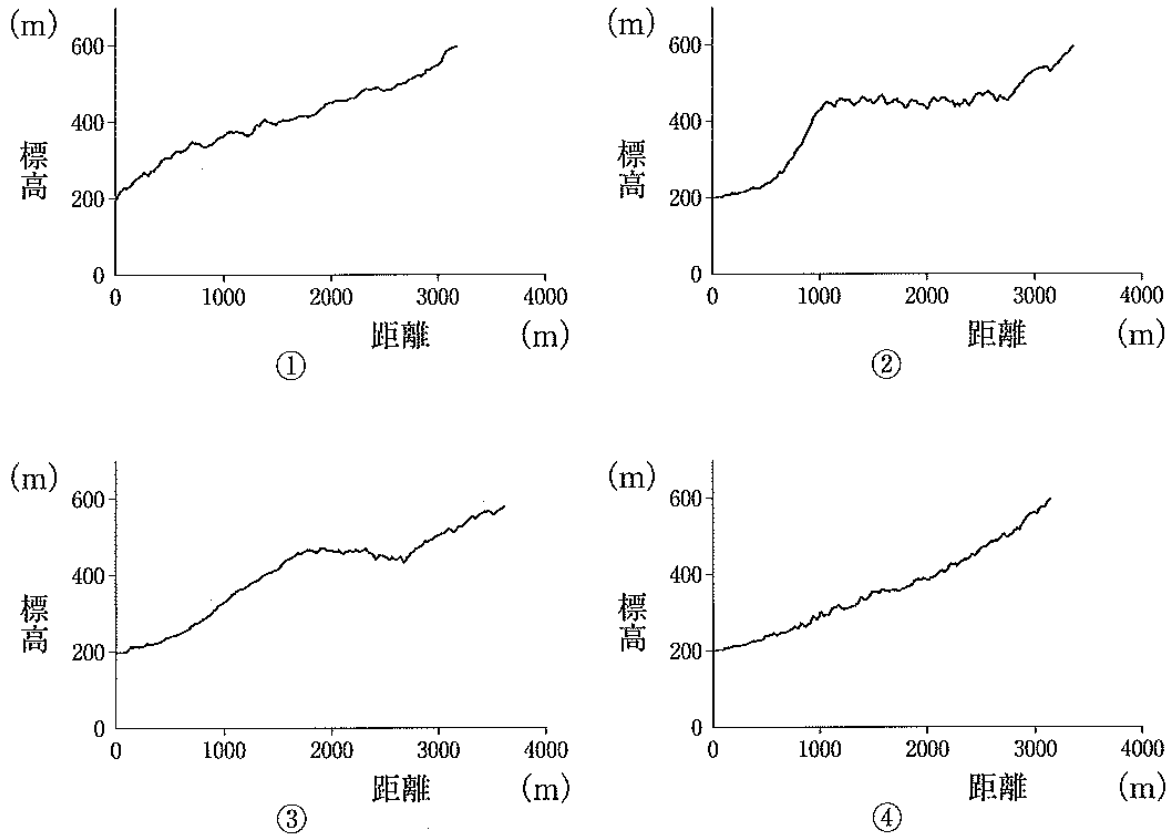


図4

問10 図3より、エコーリフトの山上駅と山麓駅の標高差として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **50** にマークしなさい。

- ① 120m ② 240m ③ 360m ④ 480m